

本郷春日おどり

ほんごうかすがおどり

市指定

所在地：本郷



旧草山村の氏神である春日神社の祭礼に奉納される民俗芸能で、子どもたちが紺地の着物を肌脱ぎした長襦袢姿になって、境内に並べられた演台の上で品よく踊る。伝わる曲目は、「鯉の滝登り」「豊年おどり」「兵庫くどき」「宰相頼朝さん」等18種が伝わり、持ち物の種類によって「手踊り」「御幣踊り」「扇子踊り」の3種類に分けられている。

近世末に流行った「お陰踊り」との関連が考えられ、県内では類例がないことで注目されている。